



Tokushi Nakashima

中島 徳至

Global Mobility Service 株式会社
代表取締役 社長執行役員/CEO

【会社所在地】〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4F

【事業紹介】世界で20億人の車を購入したくともファイナンスの審査に通過できない人々に、ファイナンスを利用でき生活を豊かにするFinTechサービスを国内外で展開しています。



【PROFILE】

1967年生まれ
東京理科大学大学院 修了
これまで3社を起業したシリアルアントレプレナー。2社目をフィリピンにて起業し赴任中、多くの人々が与信審査に通過できず車の購入や利用ができないという現実を目の当たりにし、Global Mobility Service 株式会社を設立。モビリティサービスを通じて真面目に働く意思のある貧困層に対して与信審査に通過する仕組みを構築し、FinTechサービスを提供している。

【創業年】 2013年

主な受賞歴に、2018年4月世界最大のグローバル起業家コミュニティであるエンデバーにて「エンデバーアントレプレナー」に選出。2018年11月経済産業省「SDGs経営/ESG投資研究会」委員に選出。同月Forbes JAPAN「日本の起業家ランキング2019」にてBEST10に選出など。学会活動多数。

【座右の銘】 不撓不屈

FinTechサービスを通じて、 真面目に働く人が 正しく評価される仕組みを創造する

フィリピンでEVメーカーを経営していた際、EVを求める人々が多いものの、その大半が貧困層であるため、あらゆる金融機関のローンが利用できず、街には排ガスと騒音をまき散らす経年劣化した車両が溢れかえていました。このような状況ではいくら環境に優しい車両を提供したくとも、全く意味はなさないと考え、世界各地の貧困層でもローンが利用できる画期的なサービスを提供するために2013年にGMSを設立しました。

会社の特徴

世界の20億人を救う

GMSは世界を舞台に金融包摂(Financial inclusion)の実現に向け取り組んでいる会社です。創業以来、私たちの活動はSDGsと合致した取り組みにより、地球規模での課題解決を行っております。従来の金融にアクセスできない貧困層に対して、GMSはこれまでフィリピンを始めASEAN各国で金融にアクセスできる仕組みを作って参りました。世界の20億人が求めるFinTechサービスを提供していきます。

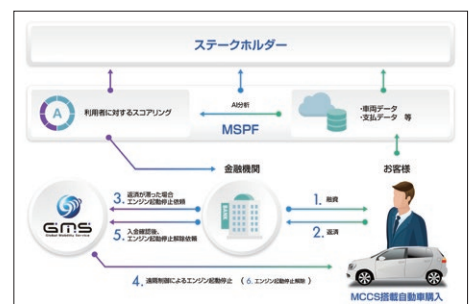
事業・サービスの強み

最先端IoTによるFinTechサービスが生み出す、 新たなモビリティの価値創造

車両の情報収集のみならず、遠隔でのエンジン起動制御をあらゆる車種に後付けで実現するIoTデバイス(MCCS)、情報を蓄積・分析しOpenAPIを通じて金融サービスにおける与信創造に活用するプラットフォーム(MSPF)は、弊社独自技術として特許を取得し、ASEAN各国でサービスを提供しております。1%を切る驚異的な貸倒率の低さにより、国内外の大手金融機関から多くの引き合いをいただいております。



▲毎回数百名が登場するローン完済者会の一幕



▲GMSが提供するローン&情報活用の概要図